

昭和47年7月豪雨による浸水被害状況

昭和47年7月9日～13日にかけて梅雨前線が中国地方に停滞し、断続的な大雨を降らせた。

そのため、斐伊川、神戸川とも破堤寸前の危険な状態となった。また、宍道湖の増水により、松江市や出雲平野東部をはじめとする**宍道湖沿岸が1週間以上浸水**し、出雲空港においては10日間にわたる全面閉鎖、約210日間の夜間閉鎖を余儀なくされた。

被害状況

斐伊川

浸水区域 約70km²

床上浸水 7,789

床下浸水 17,164

浸水家屋計 24,953

神戸川

浸水区域 約21km²

床上浸水 271

床下浸水 1,009

浸水家屋計 1,280

一凡 例一

浸水区域



出雲平野(松江市)



松野川橋(松江市)



島崎町(松江市)



松江駅前(松江市)

宍道湖沿岸で約25,000戸の家屋浸水が発生！

⊗ S47.7破堤



出雲市馬木地先



出雲空港(松江市)



JR松江駅周辺

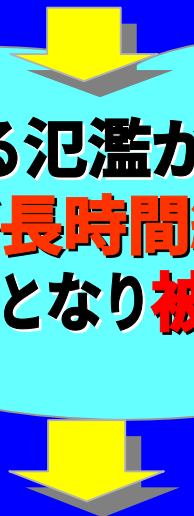


大輪町

神戸川では、出雲市を中心に約1,300戸の家屋浸水が発生！

斐伊川水系の治水上の課題

- ・ 下流に、日本海との水位差のあまりない**宍道湖**・**中海**を抱える。
- ・ 斐伊川の河床は周辺の地盤より高い、**天井川**である。



ひとたび洪水による氾濫があると、**宍道湖周辺**の低地では**浸水が長時間続き**、また、**氾濫区域が大きく広がる**こととなり**被害は甚大**となる。

洪水対策の課題

- **宍道湖の水はけをよくする。**
- **天井川部分、宍道湖に流入する流れを減らす。**

斐伊川・神戸川の治水計画

- 斐伊川は、計画規模 1/150
(基準地点:上島で計画高水流量 4,500m³/s)
- 神戸川は、計画規模 1/150
(基準地点:馬木で計画高水流量 2,400m³/s)

計画流量図 (単位:m³/s)

